

○事業所名	ひふみ長野若槻教室		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日 ~ 2024年 10月 19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日 ~ 2024年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職(保育士・作業療法士・理学療法士)を配置していません。	専門的視点で、個別および集団支援を行うことができています。	今後、さらに個々に応じた支援の充実を図れるように日課の工夫、活動プログラムの工夫を行っていきます
2	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮を行っています。	児童とのコミュニケーションに際して、視覚支援を中心とした、教室での共通カードを作成し、表現を補助しています。保護者に対しては連絡帳だけでなく、送迎の際の情報伝達、記録を意識的に行っています。	今後、さらに個々に応じたコミュニケーションの充実を図れるように日課の工夫、連携の頻度向上に努めていきます。
3	運動遊びを主軸とした療育の実施	屋内での運動遊びに加え、地域の資源(公園や体育館等)を活用し、感覚統合の視点も入れ運動遊びを行っています。	動きの多様化やお子さんの発達段階に応じた運動遊びの提供を行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの確保	利用日によっては、活動スペースが制限されてしまう場面もあります。	利用児童、一人一人に寄り添いながら、共同で使う活動スペースの使い方や活動スペースの確保について職員間で検討していきます。
2			
3			